
標準塗装仕様書

屋根及び外壁の部

遮熱・高反射率塗料
セラミックコート SE40・SE40L

CERAMIC COAT

SE40

Save the Energy & Earth!!



1. 金属素材の素地調整

(1) 素地調整

素地調整をしっかりと行うことで塗料と被塗装物表面の密着が高まり、塗装の寿命を大幅に伸ばします。できるだけ良い素地調整を行ってください。

◎旧塗膜が劣化していない場合

ごみ、汚れ等の付着物を除去し、高圧洗浄により全面を清浄にする。
晴天下で乾燥させて水分を完全に除去する。

◎旧塗膜が部分的に劣化している場合

高圧洗浄により、ごみ・汚れ等の付着を除去し、晴天下で乾燥後、3種Bケレンで剥離部分を完全に取り除く。
素地の露出部や発錆箇所を錆止め塗料でタッチアップし、乾燥させてから、隙間や穴はコーキングまたはパテで補修する。

◎旧塗膜の劣化が著しい場合

高圧洗浄により、ごみ・汚れ・浮き塗膜等を完全除去する。晴天下で乾燥させてから残りの旧塗膜をワイヤーブラシ、サンダー等で完全に取り除く。

* サンダーは#360以上をご使用ください。

* 高圧洗浄 150 kg/m²以上の圧力が必要です。

素地の露出部や発錆箇所を錆止め塗料でタッチアップし、乾燥させてから、隙間や穴はコーキングまたはパテで補修する。

(2) 下塗り

それぞれの下地材（鋼板材、トタン、亜鉛鋼板、アルミ、ステンレス）に適合するプライマーをご使用ください。

2. 窯業素材の素地調整

(1) 素地調整

素地調整をしっかりと行うことで塗料と被塗装物表面の密着が高まり、塗装の寿命を大幅に伸ばします。できるだけ良い素地調整を行ってください。

◎旧塗膜に変色、ツキ引けがなく全面に異常がない活塗膜の場合は、高圧洗浄により付着物、粉塵、汚れを完全に除去する。

*** 洗浄後は晴天下で1日乾燥させてください。**

◎旧塗膜が変色、チョーキングして光沢が著しく低下していたり、部分的に剥がれている場合は全面高圧洗浄により除去する。

*** 高圧洗浄 150 kg/m²以上の圧力が必要です。**

(2) 下塗り

それぞれの下地材（セメント瓦、波型スレート、スレート瓦、カラーベスト）に適合する①浸透性シーラー、②着色プライマーを塗布してください。

①素地が露出し活塗膜が少ない場合は透明シーラーを必ず下塗りしてください。

②下地が活塗膜の場合は着色プライマーを下塗りしてください。

3. SE40 標準塗装仕様

(1) 塗装仕様

塗布量は、0.2kg/㎡の2回塗り。合計塗布量は、0.4kg/㎡

◎ガン吹きの場合

1 回目： 0.15kg/㎡～0.20kg/㎡ 塗布します。

2 回目： 1 層目の乾燥を確認後、0.20mm～0.25 mm塗布してください。

◎ローラー塗りの場合

規定の塗膜量 (0.4kg/㎡) を塗るには3回塗りしてください。

(2) 汚れ防止

汚れ防止には「SE トップコート (水性遮熱塗料)」または、上級の「アクリル」、「シリコン」、「ラテックス」等の塗布をお勧めします。SE40、SE40L の乾燥を確認してからトップコートを塗布してください。

SE40、SE40L を塗布後 36 時間の塗布が最適です。

(3) 攪拌の仕方

① 蓋を開けた状態です。固まっているように見えますが分離しているだけ、不良品ではありません。(上部にセラミック・下部にエマルジョン)
蓋の裏についたセラミックはゴムへらで簡単に取れます。



② 攪拌します。

セラミックビーズが塗料の表面に配列し、上層部分がシャベット状に固まったように見えますが大丈夫です。



- ③ 2～3分攪拌すると、なめらかなクリーム状になります。
この状態になるまで攪拌して下さい。
水を入れる場合は、この状態になってから水を3～5%入れて下さい。
水を入れた後、更に攪拌して下さい。
必ずしも水を入れる必要はありません。



④ 攪拌終了の目安



攪拌中、塗料の中に空気を混入させないようにご注意下さい。
均一な液状をご確認の上ご使用ください。
水で希釈した場合は乾きが遅くなります。

⑤ 使用量の目安 (参考)

16 リットル缶 (0.2kg/m²×2回塗り) 1缶あたり
SE40 塗布面積：26 m² 重量：10.4kg 比重：0.65
SE40L 塗布面積：28 m² 重量：11.2kg 比重：0.70

4. 塗装用具について

SE40、SE40Lは、ハケ塗り、ローラ塗り、ガン吹付塗装のいずれも可能です。ガン吹付塗りにはエアレス（圧縮比 20：1）を用いて、塗装圧 60 kg/c㎡で行って下さい。

塗装圧が高すぎると塗料のはね返りが多く、流れ易く不均一になり易くなります。また、塗装圧が低すぎると必要な塗膜厚が得られず作業能率が低下します。

尚、塗装機のガンフィルターはビーズによる目詰まり防止のため、極アラ目相当品が適当です。チップ交換目安は 1,000 ㎡前後になります。

5. 粘ちゅう度

SE40、SE40Lの粘ちゅう度はビュステスター粘度計で約 85 ポイズ (25℃) です。通常は水を希釈せずに、このままで使用します。

SE40、SE40L には沈殿物は殆ど発生しませんが、長期間（1 週間以上）保存しておくときセラミックビーズが塗料の表面に配列し上層部分がシャベット状になります。この場合は、攪拌機で徐々に攪拌して、全体を均一な状態にしてからご使用ください。

注) 使用残りの保管中に、水分が蒸発・高粘度状態になった場合や、低温で高粘度状態や、素地の温度が高く塗り難い時は、水道水を希釈 5%以内でご使用ください。但し、16 リットルを基準にしてください。

6. 乾燥時間

SE40、SE40L は、水性で常温乾燥型の塗料ですから、気温と湿度により乾燥時間が変わります。特に夏期と冬期では乾燥性の差がありますのでご注意ください。

| | 指触乾燥(分) | 硬化乾燥(時間) | |
|-----|---------|----------|-------------------|
| 夏 期 | 30~40 | 5~6 | 塗布量:0.4 (kg/㎡) |
| 冬 期 | 60~90 | 8~12 | |

【 注意事項 】

- ・保管方法： 常温（25℃）以下で、直接日光の当たる場所は避けてください。
- ・保障期間： メーカーの塗料保障は一年です。
一度開封したものは、落し蓋をして缶蓋側面をガムテープ等で密閉し、保管してください。なるべく早く早く使用して下さい。
- ・着色方法： 荷姿は白色ですが、ご希望により色の調合もいたします。
ご相談ください。
- ・洗 浄： 本品は水性シリコン樹脂がベースで乾燥が速いので、ホースおよび器具の使用終了後にはすぐに水に浸して洗浄して下さい。
- ・凍 結： 本品は一度凍結すると、遮熱・断熱性能を長期間にわたり維持する機能を発揮しない可能性があります。
- ・高圧洗浄： リフォームの際、屋上やコンクリートの壁などに塗布する前は高圧洗浄をお勧めします。
- ・塗料環境： 晴天条件で素地が充分乾燥した状態で塗装を行ってください。
塗装作業は必ず5℃以上、湿度80%以下の条件下で行ってください。
室内での塗装に於いても同様です。
また、熱源設備に塗布する場合、被塗装物表面温度が50℃以上とときは、塗装を行わないでください。

※本仕様は、標準的な塗布仕様です。

塗布物件毎に、新たに塗布仕様をご提案いたします。

特に、火傷防止等、設備に塗布する場合は多層塗りが必要です。

設備用として、水性高温耐熱性断熱塗料の SE40W、SE250（耐熱 250℃）、CC100 や、溶剤型高温耐熱性塗料の SE400S（耐熱 400℃）、SE600S（耐熱 600℃）をご用意しておりますので、ご相談ください。